

# 第76回ミニネタ研（一次案）

今回は「ネタ」にかかわる研究会です。「楽しくなければ授業じゃない」その通りですが、それだけでいいわけではもちろんありません。どんな「ネタ」がいいのか？そこからどう「深めて」いくのか？

「論争問題」「パフォーマンス課題」などの次につながる課題や、方法論としての「ジグソー」など「ネタ」を多様な観点から分析したいと思います。連休最後の日になりますが、多くの皆さんの参加をお願いいたします。

◆日時 5月6日(火)13:00～17:00

◆会場 高津ガーデン（大阪上本町下車北東徒歩5分）

◆参加費 1000円(報告者500円) 学生700円

◆定員 30名(定員になり次第締め切ります)

◆参加申し込み 河原 和之

[qq36ps9 あつと tea.ocn.ne.jp](mailto:qq36ps9@tea.ocn.ne.jp) fax 072-996-3627

◆日程 12:40受付

① 13:00～13:10 開会あいさつ

② 13:10～13:35 「なぜ銅鐸にはシカの絵が多いのか？～「小ネタ」から深い学びへ～」  
河原 和之（立命館大学）

③ 13:35～14:00 「一気に社会科が好きになる1時間目の授業～地理・歴史・公民～」  
田沼 亮人（明石 錦城中）

④ 14:00～14:25 「わくわくパフォーマンス課題でつくる 6年生歴史授業」  
小山 康彦（洲本第二小）

⑤ 14:35～15:00 「思考ツール×ジグソー法で歴史学習」  
～ウェルビーイングな社会をつくったのは誰？～ 丹後 七重（奈良教育大附属中）

⑥ 15:00～15:25 「社会的課題を用いた論争問題学習～小学5年 森林の働き～」  
野口 遼真（摂津小）

⑦ 15:35～16:15 「楽しくなければ授業じゃない。けれど・・・」  
～中学歴史教科書の内容をこなしながら楽しい授業をすすめる方策～  
森口洋一（京都教育大教職大学院・同志社大学）

⑧ 16:15～16:55 交流会

## 参加申し込み

名前		所属	